

KIBI SHINKIN BANK
DISCLOSURE

2023



吉備信用金庫

基本方針

わが吉備信用金庫は 郷土大衆のよき友として
金融の円滑を計り 地方産業の伸展と郷党の
福祉に奉仕する。

経営方針

- ① 経営は、常に公共性と社会的公正を尊び、営業地区内の個人と中小企業者をお客さまとするコミュニティバンクとしての特性を最大限に生かした運営に努めます。
- ② 預金業務は、常に感謝の心を持って正確かつ迅速な事務処理を行い、お客さまに安心してお取引頂くと共にその拡大に努めます。
- ③ 貸出業務は、常に地元の資金は地元への信念の下に有効かつ適正な融資を行い、お客さまの繁栄を旨としてその増強に努めます。
- ④ 金庫経営は、常に合理性を最大限に追求し、総て予算に基づく的確な事務処理と併せて厳に健全経営の確保に努めます。
- ⑤ 庫内管理は、常に情報の共有と明朗闊達を旨とし、教育訓練の充実と併せて働き甲斐のある職場とするよう努めます。

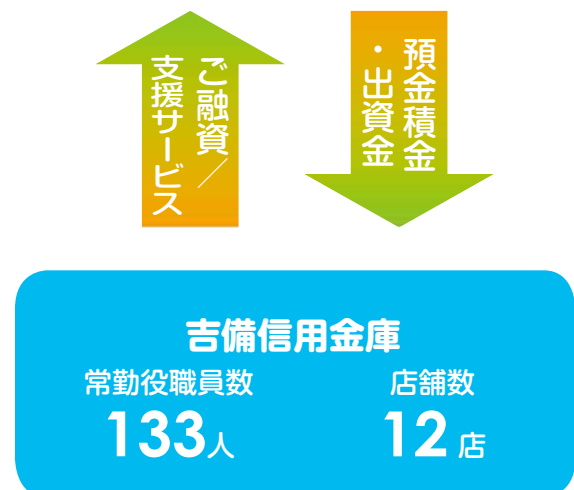
目次

ご挨拶	
地域とともに	2
事業のご報告	8
経営体制	12
事業・サービスのご案内	15
資料編	別冊
経営管理態勢	別冊Ⅱ-27

〈きびしん〉の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は総社市・岡山市・倉敷市などを中心に県下全域を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助型の金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行い、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。



ごあいさつ

いつもきびしんをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

今後とも地域経済並びに金庫事業の更なる発展に尽力致す所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

2022年度の活動をご報告する「DISCLOSURE 2023」をお届けします。

1年間のきびしんの取組みとその結果をご覧いただき、ご理解を一層深めていただくとともに、率直なご意見をお寄せいただきたいと思います。

皆さま方の声に耳を傾け、今後の経営に活かしてまいります。



理事長 清水 宏之

お客さまの喜びを喜びに ～最初に相談される金融機関を目指します～

2022年度の経済環境

2022年度の我が国の経済は、ウィズコロナの段階に移行したことにより、景気持ち直しの動きがみられました。全国旅行支援や観光目的の外国人の入国規制が段階的に緩和されたことで、観光地はにぎわいが戻ってきています。一方、ロシアによるウクライナ侵攻等により、国際的に原材料価格が上昇するなか、急激な円安の進行が国内の物価上昇に拍車をかけ、価格転嫁が困難な中小零細企業の業績悪化が予想されます。また、世界各国の中央銀行が急激なインフレを抑制するために、金利引き締め動きを強めるなど、世界経済の動向が我が国の金融・経済に与えるリスクが心配される状況になっており、日本経済を取り巻く環境は不確実性が増しています。

2022年度を振り返って

当金庫は、コロナ禍の影響が残るなか、原材料等の高騰や物価上昇の影響を受けた先をはじめ、事業者の皆さまには、必要な資金繰り支援を迅速かつ柔軟に行いました。また、ビジネスマッチングによる販路拡大、専門家と連携した経営改善等のコンサルティング機能の強化を図りました。加えて「S-スタ」では、「移住・創業」「事業支援」「まちづくり」を金庫のコア業務として取組み、住宅相談会や移住イベントの開催による不動産情報の提供等、地域の人口増加策として取り組みました。また、創業希望者に対しては、地域情報の提供や創業後のSNSによる情報発信を行ったほか、まちづくり団体等と連携し、町のにぎわいづくりに努めました。

また、個人のお客さまには、ライフプランの実現に向

けた、終活、年金、資産運用等の各種相談会を開催し、生活に密着した様々な相談にきめ細かく対応しました。

付加価値の高い金融サービスを提供するためには、効率的な経営資源の活用と安定収益の確保が重要であり、法令遵守の実践、統合的リスク管理等の経営管理態勢の強化とともに、業務・事務の効率化に努めてまいりました。

収益面では、貸出金残高の減少により貸出金利息収入が減少したものの、有価証券運用益は増加しました。経費削減効果もあり、経常利益は前期比11百万円増益の292百万円、税引前当期純利益は同6百万円増益の287百万円となりました。当期純利益は法人税等により同10百万円減益の212百万円となりました。

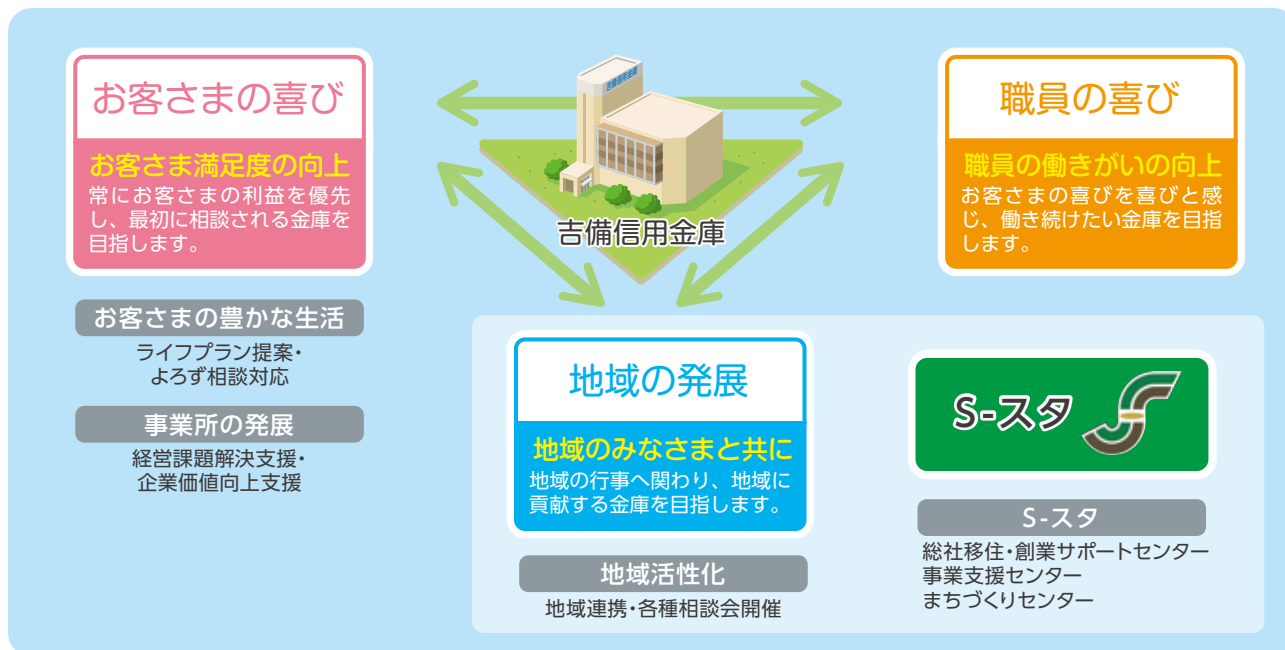
自己資本比率は12%台を維持し財務基盤は安定しています。これからも安心してお取引いただけるよう努力する所存でございます。

地域と金庫の未来に向けて

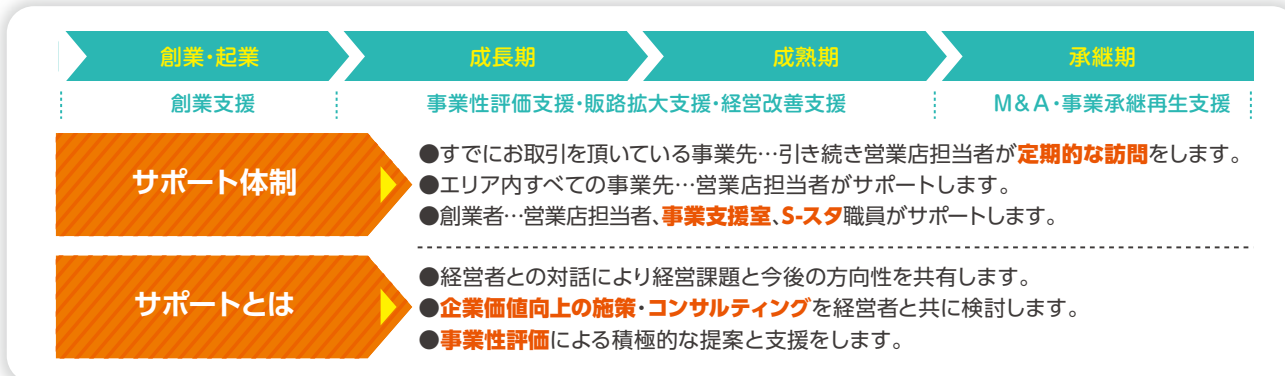
2022年度から新たにスタートした「中期3ヵ年経営計画2022～新たな付加価値の創造に向けて～」におきましては、これまでの伴走型支援、相談業務の取組みをより一層加速させ、「お客さま満足度の向上」「職員の働きがいの向上」そして「地域の発展」の“三方よし”を目標にしてまいりました。

今後も当金庫は、「お客さまの喜びを喜びに」のスローガンのもと、“最初に相談される金融機関”を目指し、役職員一同尽力する所存でございますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

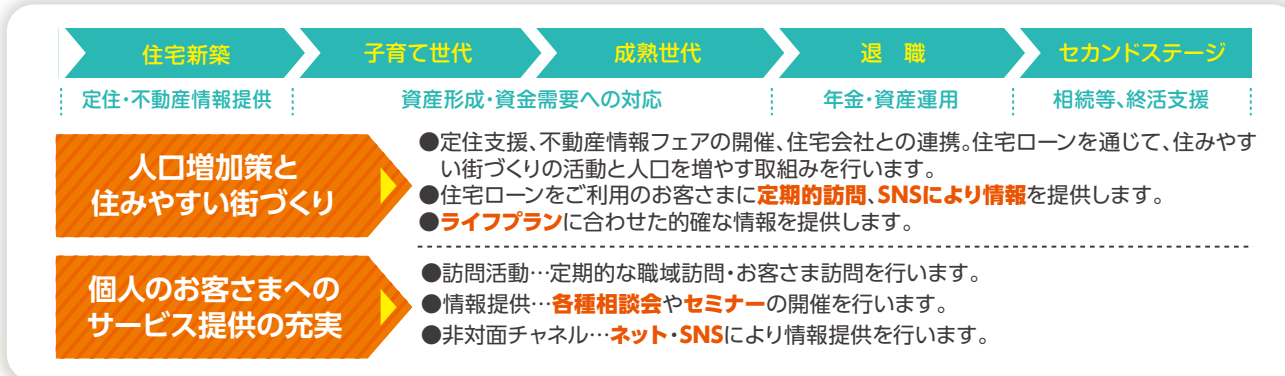
きびしん中期経営計画 新たな付加価値の創造に向けて



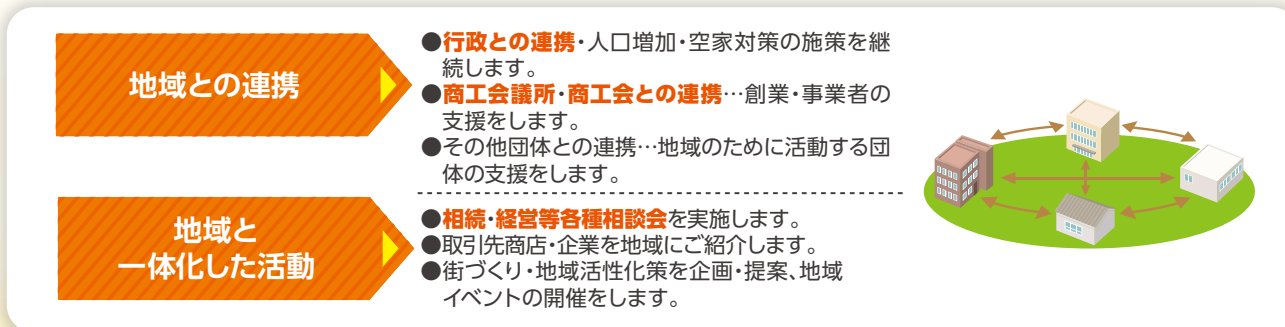
PLAN 1 ライフステージに合わせた 事業者向けサービスの提供



PLAN 2 ライフプランの実現に向けた個人金融サービスの提供



PLAN 3 地域連携による地域活性化への取組み



吉備信用金庫 SDGs 宣言

きびしんは地域の皆さまの期待にお応えします

当金庫は国連において採択されたSDGsが目指す取組みに賛同し、信用金庫の本業を通じて地域の課題解決や当世代に配慮した持続可能な社会づくりに貢献し、SDGsの達成に尽力します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

多様な人財育成 	環境に配慮した取組み 	豊かなまちづくり
産業の活性化 	地域経済の発展 	働きがいのある職場づくり

社会的責任と貢献活動

当金庫は地域社会を構成する一員として、金融機関本来の業務や機能サービスにより、社会的・公共的使命を果たすことはもちろん、社会的活動を通じて地域社会の発展に貢献することが重要と考えています。

こうした中で、当金庫は、文化・教育・福祉の向上、および産業・技術の振興に貢献するなどの幅広い活動を通じて、良き企業市民として社会のお役に立つべく努力しております。

豊かなまちづくり

(1) 文化活動

- お客さまの趣味などの作品発表の場として各営業店のロビーを提供

(2) 福祉活動

- 各種募金活動への参加
- 視覚障がい者に配慮して、窓口振り込み手数料の引き下げ
- 「総社市新生活交通・雪舟くん」の待合場所の提供
- 献血への協力



(3) 地域行事への参加

- 各地区のイベントへの参加

(4) スポーツ振興への支援

- 岡山県障がい者スポーツへの支援

(5) 寄付

- 赤い羽根共同募金への協力

(6) 社会教育

- 大学生のインターンシップの受入(オンライン)
- 振り込め詐欺の防止啓発活動



環境へ配慮した取組み

- 定期的に店舗周辺の清掃活動
- エコカー・電気自動車の購入ローン利用者に金利を優遇
- 「環境問題への取組みに関する指針」を策定
- クールビズ・ウォームビズの実施
- 太陽光発電設備の設置
- ディスクロージャー誌のペーパーレス化



- 多様な人材育成
- 働きがいのある職場づくり
- CIS(顧客感動満足)研修の実施
- 健康経営優良法人2023(中小規模法人部門)の認定



地域密着型金融の取組み

〈地域密着型金融の取組みに関する基本方針〉

お客さまとともに課題を解決する付加価値の高い金融サービス（課題解決型金融）の提供を通じて、お客さま満足度の高い金融機関を目指します。また、フェイス・トゥ・フェイスのお客さまとの密接なリレーションを通じた、担保・保証に依存しない融資の推進を基本とし、融資を通じた地域貢献を図ります。

〈中小企業の経営支援及び地域の活性化のための取組み〉

当金庫は、中小企業の経営力強化支援法に基づく認定経営革新等支援機関として、また、地域を支えるホームドクターとしての役割を担う信用金庫人を育てるとともに、関連機関と連携しながら、課題解決型金融に積極的に取組み、地域社会の活性化、中小企業の再生、支援、金融円滑化等に積極的に取り組んでいます。

〈金融仲介機能のベンチマーク〉

当金庫は、「金融仲介機能のベンチマーク」をお取引先支援のための重要指標と位置付けることにより、金融仲介機能を高め、お取引先の発展・成長に向けた課題解決や経営改善支援に積極的に取り組んでいます。

2023年3月末時点で当金庫をメインバンクとしてご利用いただいているお取引先企業は706先であり、融資や本業支援などさまざまな取組みによって経営課題の解決の支援に努め、201先(28.47%)のメイン先で経営指標等が改善しました。



「金融仲介機能のベンチマーク」に対する項目



当金庫メイン取引先数と全取引先に占める割合

	2023年3月末	2022年3月末	2021年3月末
A 全取引先数	991 先	985 先	956 先
B 当金庫メイン取引先 (単体)	706 先	731 先	711 先
割合 (B/A)	71.24%	74.21%	74.37%



経営指標等が改善した先

	2023年3月末	2022年3月末
メイン先	706 先	731 先
メイン先の融資残高	22,084 百万円	23,578 百万円
経営指標等が改善した先	201 先	235 先

	2023年3月末	2022年3月末	2021年3月末
経営指標等が改善したメイン先にかかる3年間の事業年度末の融資残高の推移	6,241 百万円	7,998 百万円	9,637 百万円

●メイン先…当金庫の融資残高が1番多い先 ●主な経営指標…売上高、当期純利益、就業者数等の増減

地域密着型金融の取組み

本業支援

本部に事業支援室を設置し、営業店には事業相談担当を配置して、お客さまの経営をサポートする体制を図っています。お客さまの課題の理解を深め、お客さまとともに解決していく地域密着型金融を目指し、外部専門家と連携して、企業価値を高めるコンサルティング活動を行うなど、直接、間接的にお客さまの経営改善支援に取り組んでいます。

	2022年度	2021年度	ベンチマーク
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	57 先	32 先	

2022年度	研修回数	参加者数	ベンチマーク
取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数	10 回	172 名	



〈ライフステージに応じた取引先企業の支援強化〉

ライフステージに応じた取引先企業のニーズに対応し、迅速かつ有効な融資商品の開発及び提供に努めています。

ライフステージ別の与信先数及び融資額

	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	124 先	119 先	674 先	40 先	34 先
融資残高	2,285 百万円	3,475 百万円	28,128 百万円	1,230 百万円	1,551 百万円

(2023年3月31日現在)

地域密着型金融の取組み

〈創業支援〉

創業支援については、地元商工会議所・商工会等の外部専門機関と連携し、夢の実現を応援しています。2022年度は31先のお取引先企業の創業、第二創業支援に取組みました。

当金庫が関与した創業、第二創業の件数

	2022年度	2021年度
当金庫が関与した創業件数	23 件	32 件
当金庫が関与した第二創業件数	8 件	3 件

ベンチ
マーク

(2023年3月31日現在)

きびしん地域振興支援制度の取組み ～吉備の新風～

新規創業・第二創業者を応援します。

吉備の新風とは、地域振興に役立つ事業を支援することを目的に、地域に新たな風を吹き込む起業家・新規事業者を毎年募集し、優れた事業者に対して表彰し助成する制度です。



2022 年度受賞者

一般社団法人KaiKai
児童福祉事業
総社市門田1209
0866-95-2373

Botanical House福輪
多肉植物販売
倉敷市真備町箭田3770
090-6512-2461

一般社団法人フラワーキッズ
認可外保育園
総社市中央6丁目3-110
070-2443-8787

Fondant Miel
飲食業・洋菓子製造販売業
総社市中央2丁目22-25
080-2935-0253

大岡悠公認会計士事務所
公認会計士
総社市駅南2丁目16-5
070-8345-6068

國定久嗣事務所
司法書士
岡山市北区山上2000
086-295-1634

特定非営利活動法人kumo
日中一時支援事業、就労支援B型事業、生活介護事業
倉敷市真備町辻田1003-5
086-697-5562

徳眼鏡店
小売・サービス業
岡山市北区大井1867-1
086-259-3117

Peach Interpretation
英語通訳・翻訳・通訳ガイド・英語個別指導
総社市地頭片山175-1
090-9168-8432

石原宿題塾
教育
総社市中央6丁目石原公会堂
0866-92-2065

カフェスイーツいちざく
飲食業
岡山市北区高松550-3
090-1577-4866

café waff
飲食業(移動販売)
倉敷市真備町箭田1840-4
080-4556-6914

Drink Standカスミソウ
飲食業(移動販売)
総社市山田961-3
070-8438-5855

Potara
美容業
総社市富原393-1
090-2868-9892

mon lapin
飲食業(移動販売)
岡山市北区高松原古才248-1
090-6282-4323

髪切処という
理容業
倉敷市中島2142-1
086-436-6716

中華kinomi
飲食業
総社市駅南2丁目9-1
0866-31-5603

〈事業性評価に基づく事業内容に適した融資〉

お取引先企業の事業内容を十分理解するための対話を行い、事業内容に適した融資に引き続き取組んでいます。

事業性評価に基づく融資の状況

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	491 先	11,368 百万円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	49.55%	30.98%

ベンチマーク

(2023年3月31日現在)

事業性評価…お取引先企業の財務データや担保・保証に捉われず、取引先企業との対話を通じて事業の内容や成長の可能性などを適切に評価することを言います。

〈コンサルティング〉

お取引先企業が抱える課題に対して、外部専門家、外部機関等と連携することで、幅広いソリューションを提案しています。

		2022年度	2021年度
ソリューション提案件数		431 件	448 件
人に関する課題	人手不足	25 件	27 件
	従業員教育	2 件	4 件
	就業規則	2 件	5 件
	後継者不在・事業継承	13 件	20 件
物に関する課題	設備導入	58 件	46 件
	新商品・サービスの企画・開発	11 件	11 件
	販売促進・販路拡大	65 件	96 件
	IT機器の導入	11 件	14 件
財務に関する課題	資金繰り改善	57 件	51 件
	収益性改善	17 件	15 件
その他経営全般の課題	事業計画	14 件	15 件
	その他	156 件	144 件

独自ベンチマーク

ソリューション提案件数…お取引先企業の経営者が抱える経営上の課題を抽出し、「事業者向け提案シート」を活用し庫内で共有、課題解決の提案を行った件数。

〈専門家連携〉

	2022年度	2021年度
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	57 先	32 先

ベンチマーク

〈「経営者保証に関するガイドライン」への取組み〉

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人与経営者の関係性や財務等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2022年度
新規に無保証で融資した件数	100 件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	22.51%
保証契約を解除した件数	4 件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る）	0 件

2022年度 事業の概況

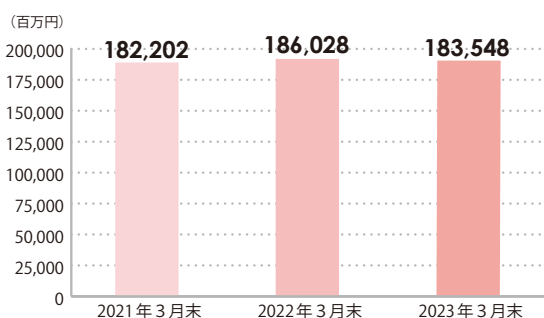
預金積金（地域からの資金調達の状況）

地域の皆さまからお預かりした大切な資金を効率的に運用し還元しています。

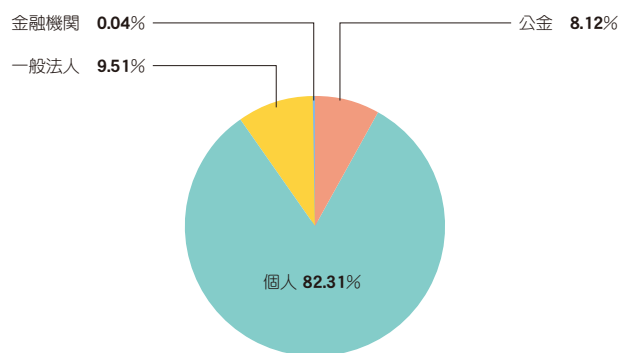
当金庫では、地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスに努め、各種預金をご提供しております。

【預金積金残高】 **183,548** 百万円

● 預金残高の推移



● 預金者別預金残高の構成比



資金の運用状況（貸出金を除く）

効率的な資金運用に努めています。

お客さまからお預入れいただいた資金のうち、貸出金による運用のほかには有価証券による運用も行っております。有価証券の運用につきましては、安全運用を基本に据えつつ、可能な範囲のリスクテイクにより、収益確保に努めた結果、当期末の有価証券残高は **72,477** 百万円となりました。

【余資運用残高】 **125,564** 百万円

※ 2023年3月末の当金庫における余資とは、預け金、有価証券、金銭の信託のことを言います。

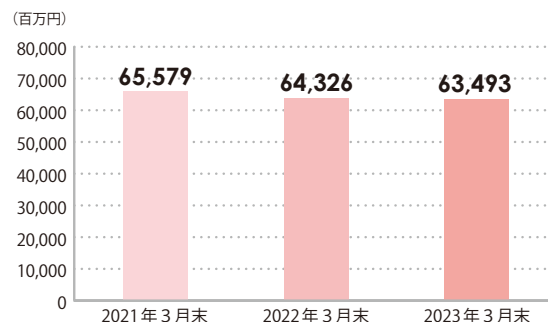
貸出金（地域への資金供給の状況）

皆さまの暮らしに貢献できるご融資を心がけています。

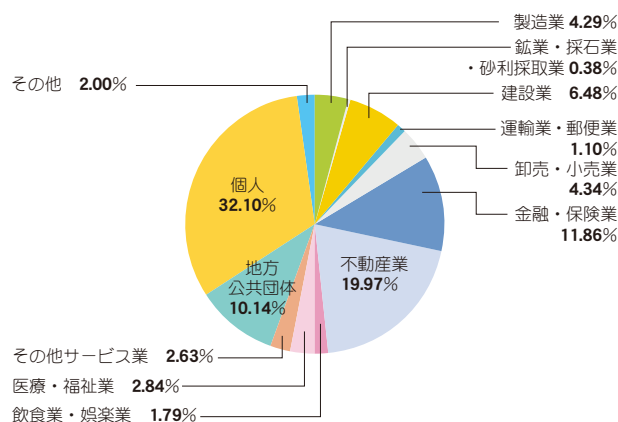
お客さまの様々なニーズに応え、地域経済の活性化に資するため、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しております。

【貸出金残高】 **63,493** 百万円

● 貸出金残高の推移



● 貸出金業種別残高の構成比



【注】 不動産業 19.97%には、マンション、アパート建築資金の構成比 16.86%が含まれています。

2022年度 事業の概況

今期決算について

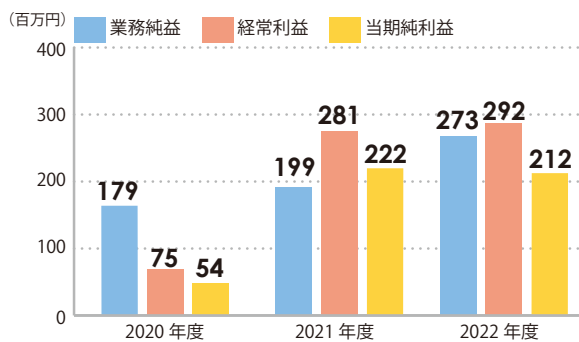
貸出金残高の減少により貸出金利息収入が減少したものの、有価証券運用益は増加しました。経費削減効果もあり、経常利益は前期比11百万円増益の292百万円、税引前当期純利益は同6百万円増益の287百万円となりました。当期純利益は法人税等により同10百万円減益の212百万円となりました。

【業務純益】 **273**百万円

【経常利益】 **292**百万円

【当期純利益】 **212**百万円

●業務純益・経常利益・当期純利益



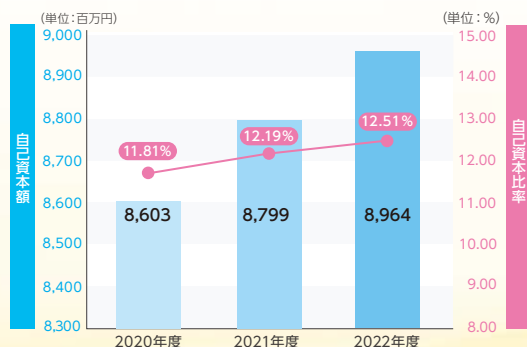
自己資本比率について

自己資本の充実は、安全性、健全性の観点からもっとも重要な経営指標と考えています。

当金庫の2022年度の自己資本比率は、自己資本の増加やリスクアセット等の減少により前期比0.32ポイント上昇し、12.51%と国内基準の4.0%を大きく上回り、都市銀行など海外で営業している金融機関の基準値8%をも超えた高い水準を維持しております。

【自己資本比率】 **12.51%**

●自己資本比率の推移



2022年度事業の概況

事業方針

2022年度は、これまでの伴走型支援、相談業務の取組みをより一層加速するとともに、新たな課題等に対応するため、「お客さま価値を創造する中期(5ヵ年)経営計画」を1年前倒しで完了し、新たな「中期3ヵ年経営計画2022~新たな付加価値の創造に向けて~」をスタートさせました。

コロナ禍の影響が残るなか、原材料等の高騰や物価上昇の影響を受けた取引先をはじめ、事業者の皆さまには、必要な資金繰り支援を迅速かつ柔軟に行いました。また、ビジネスマッチングによる販路拡大、専門家と連携した経営改善等のコンサルティング機能の強化を図りました。

加えて「S-スタ」では、「移住・創業」、「事業支援」、「まちづくり」を金庫のコア業務として取組み、住宅相談会や移住イベントの開催による不動産情報の提供等、地域の人口増加策として取組みました。また、創業希望者に対しては、地域情報の提供や創業後のSNSによる情報発信を行ったほか、まちづくり団体等と連携し、町のにぎわいづくりに努めました。

また、個人のお客さまには、ライフプランの実現に向けた、終活、年金、資産運用等の各種相談会を開催し、生活に密着した様々な相談にきめ細かく対応しました。

付加価値の高い金融サービスを提供するためには、効率的な経営資源の活用と安定収益の確保が重要ですが、法令遵守の実践、統合的リスク管理等の経営管理態勢の強化とともに、業務・事務の効率化に努めてまいりました。

業績

預金積金

要求性預金は、個人の定期性預金からの預け替え等により4,483百万円増加しました。定期性預金は、個人の要求性預金への預け替えや公金の減少等により6,963百万円減少しました。総預金では期中2,479百万円(1.33%)減少しました。

貸出金

事業者のお客さまに対しては、企業の課題解決による企業価値向上を目指す営業活動を展開し、担保・保証に依存しない事業性評価融資を推進しました。また、個人のお客さまに対しては、ライフスタイルを的確に把握した上で、様々なニーズに対して情報を提供し、住宅ローン、個人ローン等の商品をご提案しましたが、コロナ対策融資の資金滞留や年度前半の個人消費の自粛により、貸出金残高は期中832百万円(1.29%)減少しました。

損益の状況

貸出金残高の減少等により貸出金利息収入が減少したものの、有価証券運用益は増加しました。経費削減効果もあり、経常利益は前期比11百万円増益の292百万円、税引前当期利益は同6百万円増益の287百万円となりました。当期純利益は法人税等により同10百万円減益の212百万円となりました。

事業の展望及び対処すべき課題

新型コロナウイルスはウィズコロナの段階に移行したものの、ロシアによるウクライナ侵攻等を契機とした原材料価格の高騰と物価上昇等により、今後も地域経済の回復は緩やかになることが予想されます。このような状況下、当金庫では2022年4月から「中期3ヵ年経営計画2022~新たな付加価値の創造に向けて~」をスタートさせ、「中小零細企業の支援と地域住民の豊かな生活づくりに貢献する」という信用金庫の原点に立ち返り、地域に根差し、お客さまの役に立つ活動を続けてまいります。また、デジタル技術による業務・事務の効率化に加え、デジタル技術を活用した利便性の高いサービスの提供等の課題に取り組んでまいります。

2022年度の取組み

S-スタ開設1周年記念イベントの開催



令和4年6月4日S-スタにて、吉備信用金庫・総社市・総社商工会議所・総社吉備路商工会との協同で行いました。

移住定住・創業相談会やキッチンカー・古本市などの出店もあり、大勢の方にご来場いただきました。

第16回岡山県しんきん合同ビジネス交流会への参加

令和元年を最後に新型コロナウイルス感染拡大により中止されていた岡山県しんきん合同ビジネス交流会が、令和4年9月14日に3年ぶりにコンベックス岡山にて開催されました。

当金庫のお客さまも積極的にご参加いただきました。



「住もうそうじゃ移住大作戦！」の開催



令和4年10月29、30日、11月3日に総社移住・創業サポートセンター主催「住もうそうじゃ移住大作戦！」をRSKハウジングプラザイベント会場等にて開催しました。

総社への移住相談・家の新築相談等、総社市の魅力もあわせてご紹介しました。



消防訓練・業務継続訓練 (BCP) の実施

当金庫は火災予防として定期的に消防訓練を実施しているほか、近年、全国各地で頻繁に発生している地震、豪雨等大規模な自然災害時に備えて、業務継続訓練 (BCP) を実施しております。



職員による消防訓練の様子



業務提携

日本政策金融公庫との 事業承継に関する連携協定の締結

令和4年10月21日に当金庫は「事業承継支援に関する連携協定」を日本政策金融公庫倉敷支店と締結しました。

後継者不足やコロナ禍で増えている廃業を抑え、地域に必要な事業を残して次世代につなぐ事業承継を推進することを目的としたものであり、岡山県内の金融機関では初めての取組みとなります。

●各種相談会の開催

- ・ 税理士・司法書士による無料相談会 6月15日
- ・ 弁護士・司法書士による無料相談会 10月6日
- ・ 「遺言の日」個別相談会 (弁護士による法務相談) 11月15日
- ・ 税理士による無料相談会 2月3日
- ・ ライフプラン相談会 7月2日、9月10日、11月6日
- ・ 終活個別相談会・セミナー (支店開催) 11月8日他6回
- ・ 年金相談会 (支店開催) 11月8日他5回



●各種セミナー勉強会の開催

- ・ 介護にまつわるお金と備え 12月2日
- ・ インボイスセミナー (支店開催) 9月6日、11月7日

総代会について

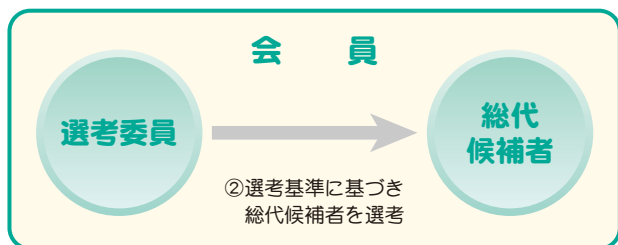
1. 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員1人1人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、総代懇談会、日常の事業活動等を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

総代会は、会員1人1人の意見を適正に反映するための開かれた制度です。



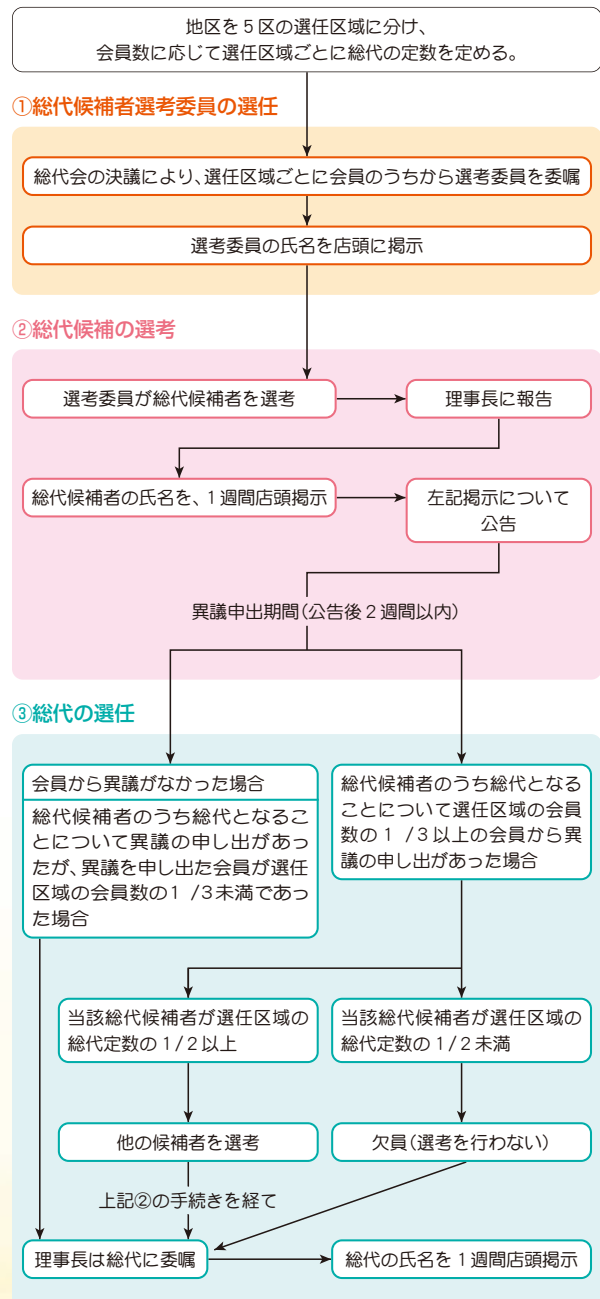
①総代会の決議に基づき理事長が選考委員を委嘱し、選考委員の氏名を店頭掲示
 ③理事長は、総代候補者氏名を店頭掲示し、所定の手続を経て、会員の代表として総代を委嘱



総代候補者選考基準

1. 資格要件
 総代候補者は、当金庫の会員でなければならない
2. 適格要件
 - ①総代に相応しい見識を有している人であること
 - ②良識を持ち、正しい判断ができる人であること
 - ③地域における信望が厚く、総代に相応しい人であること
 - ④生活や経済活動等を通じ、地域社会や人との関係が深い人であること
 - ⑤行動力があり、積極的な人であること
 - ⑥人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与していただける人であること
 - ⑦当金庫の理念や使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する人であること

総代が選任されるまでの手続について



総代会について

2. 総代とその選任方法

- (1) 総代の任期・定数
- ・ 総代の任期は3年です。
 - ・ 総代の定数は60人以上80人以下で、会員数に応じて選任区域ごとに定められております。なお、2023年3月31日現在の総代数は68人で、会員数は9,182人です。
- (2) 総代の選任方法
- 総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで総代の選考は、次の三つの手続を経て選任されます。
- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
 - ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
 - ③ その総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

3. 通常総代会・総代懇談会

- (1) 第73回通常総代会
- 2023年6月27日を会日とする第73回通常総代会において、次の事項が付議され、決議事項につきましては、原案のとおり承認されました。



総代会

- ① 報告事項
第73期業務報告、第73期貸借対照表、第73期損益計算書の件
- ② 決議事項
- 第1号議案 第73期剰余金処分案の承認について
 - 第2号議案 定款15条に基づく会員の法定脱退について
 - 第3号議案 理事補充選任について
 - 第4号議案 監事全員の任期満了に伴う改選について
 - 第5号議案 退職役員に対する退職慰労金の支払いについて

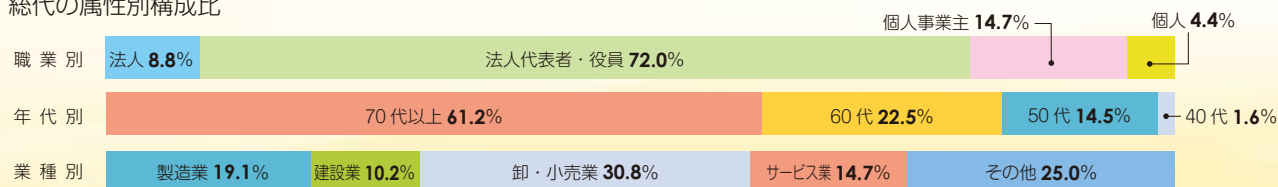
- (2) 総代懇談会
- 〈きびしん〉では、総代の方々に当金庫の業務運営を説明し、ご意見をお聞きするために、11月に総代懇談会を開催しています。総代懇談会では、上期の業務報告を行うと共に、総代の方々からのご意見を賜り、業務運営に反映するよう努めております。

4. 総代の氏名等

(2023年6月末日現在) (敬称略、順不同) ※丸数字は就任回数

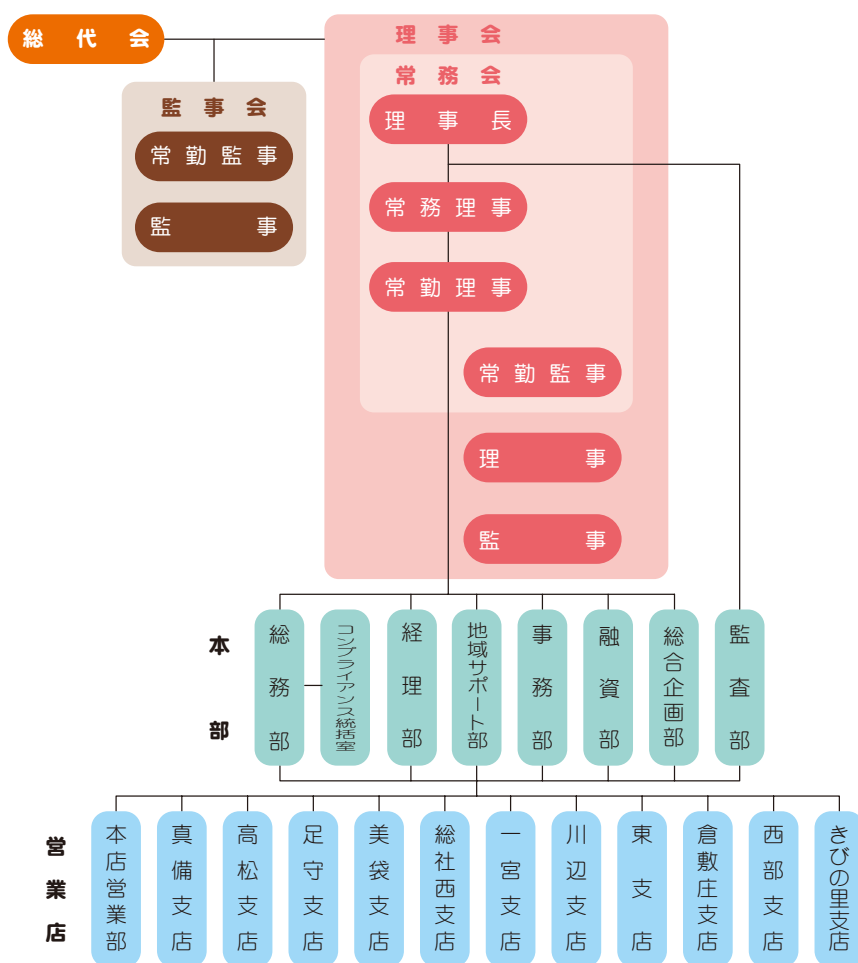
選任区域	人数	氏名
1区	9人	杉原亮三⑤、古市昌司⑥、小川進一①、清水男①、片岡建材工業㈱⑫、三宅誠一⑤ 大久保孝政⑧、横田裕④、小原草弘④
2区	18人	坪井祥隆⑥、清水運送㈱⑧、秋山伸⑥、守屋正人⑦、平田雅和⑪、佐野健二②、池上亮太郎① 秋山幸子①、秋山英之①、岡本学①、㈱小川製作所⑦、前田有弘④、別府洋吾⑧、田中健裕③ 赤木充夫⑦、小原忠志③、風早芳樹③、児島塊太郎③
3区	8人	難波圭吾⑪、荒木勝美⑧、新興工業㈱④、秋山幸平④、友野勤③、井田直巳⑥、大月要② ㈱まるみ麴本店⑥
4区	15人	横田尚之⑦、山田肇⑥、井川貢⑥、㈱浅野材木店⑪、松王昇③、浅原武計⑪、浅野佳春① 小林和弘④、中山正明⑥、室崎千年⑥、守屋弘志②、瀬本康弘①、板谷廣喜②、細羽章司② 西江章雄⑧
5区	18人	脇本宗平⑤、小野正道③、秋山善行⑤、塩田勘一⑥、野上恭司⑦、金友淳③、上原正樹② 岡田年昭②、安富正史⑦、浦上忠興⑦、吉田博⑧、小出喜與美③、酒井淳一②、板野二郎① 西本保平⑪、中野浩輔④、今井幸弘②、窪田浩治①

総代の属性別構成比



組織図

組 織 図



●役員 (2023年6月末日現在)

理事長 (代表理事)	清水 宏之
常務理事 (代表理事)	平田 三喜男
常勤理事	武政 賢二
常勤理事	森 英之
常勤理事	佐藤 宏信
理事	水松 幹夫 (※1)
理事	風早 秀義 (※1)
理事	木口 裕公 (※1)
監事	堀 信明
監事	加藤 辰彦
監事	安藤 覚 (※2)

※1 理事 水松幹夫、風早秀義、木口裕公は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
 ※2 監事 安藤 覚は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

ガバナンスについて

当金庫は、コンプライアンス（法令等遵守）とリスク管理を2本の柱として、ガバナンス体制（内部統制）を構築しております。健全なガバナンス体制を組織に定着させるため、コンプライアンスを統括する総務部コンプライアンス統括室と金庫全体の業務運営やリスク管理を統括する部門である総合企画部及び独立性が確保された内部監査部署である監査部を専任部署とし、組織を統括する体制としております。

●総代会

総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。詳細につきましては、12～13ページ「総代会について」をご覧ください。

●理事会

理事会は、金庫の業務執行に関する重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督します。理事会は、法令または定款のほか、理事会規程に基づき運営されます。

●常務会

常務会は、常勤理事で構成され、経営の基本的方針に基づいて、その全般的な執行方針を確立するため、経営に関する重要な事項を審議し、併せて業務執行の全般的統制を行うことを任務としております。

●監事会

監事会は、員外監事（信用金庫法第32条第5項に規定）1名を含む3名で構成され、独立の機関として理事の職務執行を監査することにより、会計監査に加え業務監査を実施しております。

事業・サービスのご案内

金庫の主要な事業の内容

● **預金業務**

- 1 預金……………当座預金、普通預金、決済用普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金等を取扱っております。
- 2 譲渡性預金……譲渡可能な預金を取扱っております。

● **貸出業務**

- 1 貸付……………手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。
- 2 手形の割引……銀行引受手形及び商業手形の割引を取扱っております。

● **有価証券投資業務**

預金の支払準備及び資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

● **内国為替業務**

送金為替、振り込み及び代金取立て等を取扱っております。

● **附帯業務**

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 代理業務 <ul style="list-style-type: none"> ● 日本銀行歳入代理店及び国債代理店業務 ● 地方公共団体の公金取扱業務 ● (株)日本政策金融公庫の代理貸付業務 ● 信金中央金庫等の代理業務 ● (独)住宅金融支援機構等の代理貸付業務 | <ul style="list-style-type: none"> 2 保護預かり及び貸金庫業務 3 有価証券の貸付 4 債務の保証 5 公共債の引受 6 国債等公共債の窓口販売 7 保険窓口販売 8 投資信託窓口販売 9 スポーツ振興くじの払戻業務 10 電子債権記録業に係る業務 11 信託契約代理業務 |
|--|--|

主なサービス業務

サービス名	内 容
デビットカードサービス	お買物代金等のお支払いが、キャッシュカードでできるのでショッピングにとっても便利です。
インターネットバンキング	インターネットに接続可能なパソコン、ウェブ可能な携帯電話を利用してお取引口座の残高照会、入出金照会、振込・振替がご利用いただけます。
夜間金庫サービス	金庫の営業時間終了後にお客さまのお手持ちの現金、お店の売り上げ金などをお預かりし、ご指定の口座にご入金いたします。
貸金庫・保護預りサービス	お客さまの有価証券、預金証書、貴金属等の大切な財産を安全に保管させていただきます。
でんさいネット（電子債権）	手形債権や指名債権（売掛債権等）が抱える問題を克服し、事業者の資金調達の円滑化を図ることを目的とした金銭債権です。

預金商品のご案内

くらしのニーズ、マネープランに合わせたいろいろなタイプの預金商品をご用意することで、お客さま一人ひとりの信頼にお応えできることを目指しております。

種類	内容・特色	お預け入れ期間	お預け入れ額	
普通預金	給与・年金のお受取り、公共料金の自動支払いなど、お財布代わりに便利です。キャッシュカード、総合口座とのセットでご利用下されば、一層便利です。	出し入れご自由	1円以上	
決済用普通預金	給与・年金のお受取り、公共料金の自動支払いなど普通預金と同じ機能がご利用いただけます。ただし、利息はつきません。預金保険制度により全額保護されます。	出し入れご自由	1円以上	
きびしん 後見支援預金	後見制度による支援を受ける方の預金のうち、日常的な支払いをするのに必要な金銭は後見人が管理し、残りの通常使用しない金銭を家庭裁判所の指示書に基づき別口座で管理します。	預入払戻において家庭裁判所の「指示書」が必要となります。	1円以上	
貯蓄預金	普通預金の便利さに自由金利預金の利率を取り入れました。10万円以上の残高で金利がお得になる場合があります。	出し入れご自由	1円以上	
通知預金	まとまった資金の短期運用に大変便利です。	7日間以上	10万円以上	
納税準備預金	納税資金の計画的なお積立てにご利用ください。非課税です。	お引き出しは納税時	1円以上	
当座預金	商取引には欠かせない手形、小切手をご利用いただけます。	出し入れご自由	1円以上	
定期預金	スーパー定期預金	身近な自由金利型預金です。300万円以上のお預け入れでさらに金利がお得になる場合があります。	1か月以上 10年以内	500円以上
	大口定期預金	大口資金の運用に最適です。	1か月以上 10年以内	1,000万円以上
	期日指定定期預金	お利息は、一年ごとの複利計算で、一年経過後はいつでもお引き出しできます。	最長3年 (据置期間1年)	500円以上 300万円未満
	変動金利定期預金	お預け後6カ月ごとに市場の金利変動に応じて適用金利が変わる預金です。	1年・2年・3年	500円以上
	年金定期預金	当金庫に年金振込をされている方には、スーパー定期預金金利に0.08%金利(限度150万円)を上乗せ、さらに、350万円を限度に0.06%金利を上乗せいたします。	1年以上 3年以内	500円以上 500万円以内
定期積金	スーパー定期積金	毎月一定額のお積立により確かな財産づくりができます。大きな夢の実現にお役立てください。	6ヶ月以上 5年以内	1,000円以上
	学資積金 《すくすく》	ご契約者が交通事故で死亡された場合、積金満期額と実際の積立額の差額に対して保険金が支払われます。 *保険料は、きびしんがお支払いします。	3年以上 10年以内	1,000円以上 契約額が 100万円以上
	ふれあい積金 《福寿》	当金庫に年金振込をされている方が対象で、掛金の払込みは2ヶ月に1回の隔月定期積金です。さらに契約期間3年以上、契約額100万円以上の方には、所定の利率を上乗せいたします。	1年以上 5年以内	1,000円以上
	チュッピ 定期積金	子育てを応援しています。18才未満のお子さまとその保護者、および妊娠中の方が対象です。	3年以上 10年以内	10,000円以上
財形貯蓄預金	毎月のお積立は給料からの天引、財産づくりのための有利な預金です。財形住宅預金・財形年金預金は、合せて550万円まで非課税です。	3年以上 (住宅・年金は5年以上)	1,000円以上	

(2023年7月1日現在)

信託業務・紹介業務のご案内

お客さまの様々なニーズにお応えします。

信託業務

種類	内容
相続信託・暦年信託	相続信託はご家族に必要な資金をあらかじめ準備できます。暦年信託は生前贈与をサポートします。

紹介業務

種類	内容
遺言信託・遺産整理	遺言信託業務は遺言作成と相続開始後の執行手続きをお手伝いします。遺産整理業務は煩雑な相続手続きをお手伝いします。
個人型確定拠出年金	通称：iDeCo。毎月掛金を支払って運用し、60歳以降に受取る、より豊かな老後生活を送るための資産形成制度です。

融資商品のご案内

くらしをサポートする〈個人融資〉と、地域の中小企業の皆さま方の発展をお手伝いする〈事業融資〉の2つの融資で、多様化する資金ニーズにきめ細かくお応えしております。

きびしんの事業性ローンプラン

ローンの種類	お使いみち	ご融資限度額	ご返済期間
設備資金	機械の購入や店舗・工場・事務所の建設・事業用の土地の購入時等にご利用ください。	ご相談	ご相談
運転資金	商品仕入、買掛金決済、ボーナス支払資金等にご利用ください。	ご相談	原則 10 年以内
アパートローン	土地活用・相続税対策など、アパート建築のためのローンです。お気軽にご相談ください。	ご相談	35 年以内
ビジネスカードローン	ご契約極度額内であれば、随時・反復利用できます。	法人 5,000 万円以内 個人事業主 1,000 万円以内	1 年ごとに更新
企業創業支援融資	企業創業支援に寄与するための事業資金（運転資金・設備資金）	ご相談	10 年以内

きびしんのパーソナルローンプラン

ローンの種類	お使いみち	ご融資限度額	ご返済期間	保証人
低金利時代のマイホームプラン 住宅ローン	住宅の新築、土地購入資金建売、中古住宅の購入資金などにご利用ください。	10,000 万円以内	最長 50 年	原則として不要です。 保証会社の保証が受けられる方。
住まいのリフレッシュプラン リフォームローン	子供部屋の増設、電化住宅へのリフォーム、門扉の修繕などの費用にお使いください。	1,000 万円以内	15 年以内	不要です。 保証会社の保証が受けられる方。
車は楽々プランの マイカーローン	自動車（新車・中古車）の購入資金（当金庫から購入先へ振込ができるものに限ります。）車検・修理・免許取得費用などにご利用ください。	1,000 万円以内	15 年以内	不要です。 保証会社の保証が受けられる方。
高校から大学まで 教育ローン	入学金、授業料などにご利用ください。	1,000 万円以内	16 年以内	不要です。 保証会社の保証が受けられる方。
フリーローン	お使いみちは自由です。 おまとめ資金にもご利用ください。	800 万円以内	10 年以内	原則として不要です。 保証会社の保証が受けられる方。
急な出費の時に カードローン	お使いみちは自由です。 しんきんネットおよび全国提携金融機関のキャッシュコーナーでご利用ください。 ただし事業資金、旧債返済は除きます。	10 万円～ 100 万円型	1 年ごとの 自動更新です	不要です。 保証会社の保証が受けられる方。
おもいきり自由に カードローン (きやつする)	お使いみちは自由です。 ただし、事業資金は除きます。	50 万円～ 500 万円型	5 年ごとの 自動更新です	

窓口販売業務のご案内

多様化するニーズにお応えするため商品の充実に努めています。

証券

種類	内容
個人向け国債	固定金利型3年、固定金利型5年、変動金利型10年のお取扱いをしています。
投資信託	お客様の多様化する資産運用ニーズにお応えするため、全店舗で「投資信託」の販売業務を行っています。

保険・年金

種類	内容
個人年金保険	老後の年金資金、ゆとりあるセカンドライフの資産形成に役立ちます。
終身保険	生涯の保障を計画的に準備、相続対策にも活用、生活資金なども準備できます。
定期保険	保障期間が限定されている為、比較的安い保険料で大きな死亡保障を備えることができます。
医療保険	一生涯の保障で、入院や増加傾向にある通院治療、三大疾病などにも備えられます。
がん保険	必要な場面に、必要な給付金をしっかりと。がんの治療に頼れる保障が受けられます。
住宅ローン火災保険	幅広い補償で安心。建物が古くなっても損害の額を補償してくれる保険です。
傷害保険	万が一のケガに備える商品です。

当金庫の概要

- 設立／昭和25年10月1日 吉備信用組合として誕生
昭和27年4月30日 吉備信用金庫に組織変更
 - 会員数／9,182人
 - 本店所在地／〒719-1131
岡山県総社市中央2丁目1番1号
TEL 0866(92)1291(代)
URL [https:// www.shinkin.co.jp/kibi/](https://www.shinkin.co.jp/kibi/)
E-mail kibishin@mx1.tiki.ne.jp
 - 店舗／12店舗
 - 店外ATM／2カ所
 - 預金／183,548百万円
 - 貸出金／63,493百万円
 - 役員数／133人
- 2023年 3月31日現在



営業区域

- 岡山県全域



事務所の名称及び所在地（自動預入支払機設置状況）

2023年6月末現在

1	本店	〒719-1131	総社市中央2丁目1番1号	TEL (0866) 92-2136	A	♻	N
2	真備支店	〒710-1301	倉敷市真備町箭田 1037-4	TEL (086) 698-0206	A		
3	高松支店	〒701-1335	岡山市北区高松 134-1	TEL (086) 287-2277	A	♻	
4	足守支店	〒701-1463	岡山市北区足守 1716-3	TEL (086) 295-0071	A		
5	美袋支店	〒719-1311	総社市美袋 293	TEL (0866) 99-1756	A	S	
6	総社西支店	〒719-1156	総社市門田 296-2	TEL (0866) 93-8168	A	♻	
7	一宮支店	〒701-1202	岡山市北区榑津 754-1	TEL (086) 284-2323	A	♻	
8	川辺支店	〒710-1313	倉敷市真備町川辺 215-3	TEL (086) 698-6811	A		
9	東支店	〒719-1125	総社市井手 606-1	TEL (0866) 90-2220	A	♻	N
10	倉敷庄支店	〒701-0111	倉敷市上東 464-12	TEL (086) 463-3120	A	S	N
11	西部支店	〒719-1143	総社市上原 481-1	TEL (0866) 94-4433	A	S	N
12	きびの里支店	〒719-1125	総社市井手 606-1	TEL (0866) 90-2220	A	♻	N

店舗外キャッシュサービスコーナー設置場所

- 天満屋ハピータウンリブ総社店 総社市門田 187 A
 - 総社市役所 総社市中央1丁目1-1 A
- 略記号説明／ A ATM設置 ♻ 貸金庫設置 S 保護預り設置 N 夜間金庫設置

関連会社

該当ありません。

信金中央金庫

～信用金庫の「中央金融機関」～

概要

創立

信金中央金庫（略称：信金中金）は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関として1950年に創立しました。

上場

2000年に東京証券取引所に優先出資証券を上場しました（証券コード 8421）。

資金量

36兆円



会員数

254金庫



役職員数

1,258人



拠点数

国内14拠点
海外6拠点

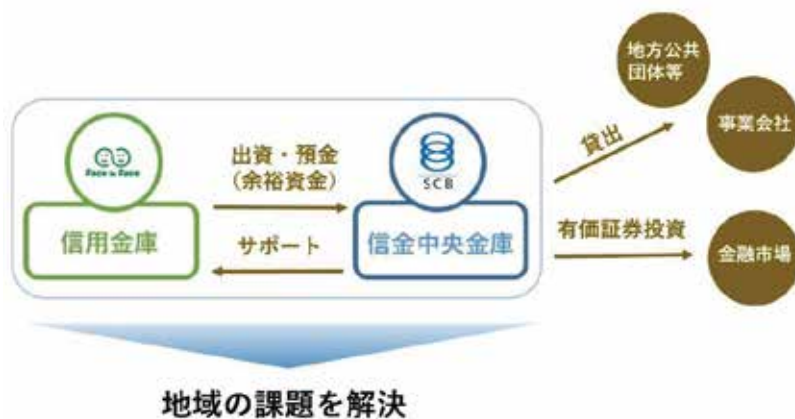


2023年3月末時点

事業内容

信金中金は、さまざまな金融商品・サービスを提供しているほか、全国の信用金庫から預け入れられた豊富な資金を国内外の金融市場における有価証券投資や事業会社などへの貸出により運用しています。

また、信金中金は、「地域の課題を解決する機能」、「信用金庫のセントラルバンク機能」および「機関投資家としての機能」を有しており、地域社会の皆さまに質の高いサービスを提供することで、地域におけるさまざまな課題を解決し、信用金庫とともに持続的な成長を目指しています。



地域の課題を解決する機能

信用金庫がお客さまのためにを行っている多様な業務をサポートし、顧客ニーズの多様化・高度化に信用金庫が迅速に対応できるように、中小企業のビジネスマッチングや海外展開、個人の資産形成や相続、地域創生やフィンテックの活用などに取り組んでいます。

信用金庫のセントラルバンク機能

信用金庫の収益力向上や健全性確保などに向けて、信用金庫のセントラルバンクとして、コンサルティング機能のさらなる強化や信用金庫業界のサイバーセキュリティ対策のほか、信用金庫経営力強化制度等の適時・適切な運営を通じて、信用金庫業界の信用秩序の維持に万全を期しています。

機関投資家としての機能

全国の信用金庫から預け入れられた預金や金融債を発行して調達した資金を、国内外の金融商品や、事業会社などへの貸出により運用しています。また、グローバルに投融資を行っている金融グループとして持続可能な社会の実現に向け、ESG投融資等を推進しています。

外部格付

信金中金は、邦銀トップクラスの格付を有しております。

2023年3月末時点

格付会社	長期	アウトルック	短期
Moody's	A1	安定的	P-1
S&Pグローバル・レーティング	A	安定的	A-1
格付投資情報センター	A+	安定的	—
日本格付研究所	AA	安定的	—

中期経営計画



信用金庫と信金中央金庫のネットワーク

日本全国に広がる254の信用金庫は、約7,100店舗のネットワークを形成しているほか、888万人を超える会員と160兆円の預金量を擁しており、わが国の金融業界の中で重要な地位を占めています。

また、信金中金グループは、信金中金およびグループ会社9社で構成されており、全国の信用金庫と連携しつつグループ体となって幅広いサービスを提供しています。海外には6拠点を設け現地銀行とも連携し、信用金庫取引先の海外進出などを支援しています。



2023年3月末時点

グループ紹介

- 証券業務
しんきん証券(株)
信金インターナショナル(株)
- 投資運用業務
しんきんアセットマネジメント投信(株)
- 地域商社業務
しんきん地域創生ネットワーク(株)
※2021年7月設立・開業
- 投資・M&A仲介業務
信金キャピタル(株)
- 海外ビジネス支援業務
信金シンガポール(株)
※2021年2月設立・7月開業
- データ処理の受託業務等
株式会社しんきん情報システムセンター
- 消費者信用保証業務
信金ギャランティ(株)
- 事務処理の受託業務等
信金中金ビジネス(株)



きびしの最新情報はホームページをご覧ください。
<https://www.shinkin.co.jp/kibi/>

